

企業に好評「エコモチ」



フルハシ環境総合研究所が開発したエコポイント制度「エコモチ」が関心を集めている。名古屋市内で

「エコ行動」で獲得したポイントをお金に換え、国際的な慈善事業に役立てよう。そんな企業向けの活動「エコモチ」が好評だ。名称は「エコ」と「モチベーションアップ」を合わせた造語で、環境経営コンサルティング会社、フルハシ環境総合研究所(名古屋)が開発した。ソニーなど大企業も採用。関心が高まっている。(瀬戸勝之)

環境に良い行動で社会貢献

「パソコンのスイッチ」「職場でマイカッターをこまめに切った」「プ」を使った」。同研究所の「エコモチ」の専用サイトには、気軽に取り組めるエコ行動が並ぶ。

登録企業の社員は、実践した項目をチェックすれば「シート(種)」というポイントを獲得できる。シートがたまると、社員は医療や教育支援に取り組むNGO(非政府組織)などを選出。利用企業は、ポイントに

名古屋の会社が開発

じてNGOなどに一定額を寄付できる仕組みだ。二酸化炭素(CO₂)削減量や節約した電気代の計算も可能。エコ行動が社会貢献に直結することを実感できる。参加者は一人当たり月三百十五円、初期設定費は一社当たり二万円。経済産業省の「地球温暖化防止運動」の優秀事例にも選ばれている。

スタートは昨年四月で、これまでに大手企業など約六十社が利用。東海地方では丸印刷(名古屋市)、ダイエキ環境ソリューション(同)などが参加の関心が高まるのでした。昨年六、八月には「と期待している。」

ソニーなど60社採用

参加者は一人当たり月三百十五円、初期設定費は一社当たり二万円。経済産業省の「地球温暖化防止運動」の優秀事例にも選ばれている。

スタートは昨年四月で、これまでに大手企業など約六十社が利用。東海地方では丸印刷(名古屋市)、ダイエキ環境ソリューション(同)などが参加の関心が高まるのでした。昨年六、八月には「と期待している。」